

ふくしの森 ステーション はらいちば だよ!

発行：ふくしの森ステーションはらいちば（飯能市社会福祉協議会） 火～金曜（土日祝を除く）
住所：飯能市原市場599（原市場福祉センター） 午前 9:15～午後 4:15

電話：070-7792-2440 ※不在の場合は社協本部へ転送
FAX：050-3156-2236
メール：station-haraichiba@hannosyakyo.or.jp

【お知らせ】10月より立寄り時間が変わりました！ご確認ください

大好評！社協×セブン-イレブンの移動販売

【名栗・原市場コース】 祝日のぞく第1、3木曜日
11月4日、18日 / 12月2日、16日

吉田木材工業(株)そば	11:40～11:55
原市場福祉センター	12:05～12:25
山中昭造さん宅前（赤沢）	12:35～13:00
曾根さん宅前（妻沢）	13:15～13:30

【南・中藤コース】 祝日のぞく第1、3金曜日
11月5日、19日 / 12月3日、17日

中藤下郷バス停そば	10:40～10:50
中藤コミュニティ広場	11:00～11:15
（旧）おかのや	11:20～11:35
中沢バス停そば	11:45～11:55
堂坂下（中沢5号橋）	12:05～12:15
平沼ツルさん宅前	12:20～12:35



食品・日用品を販売します♪



赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

本年度も
実施中♪

みなさまからお預かりした募金の一部は、移動販売車の燃料代としてご活用させていただいています！本年度もご協力のほどよろしくお願いいたします。

■お知らせ

当日の利用状況に応じて、販売時間が前後することがあります。また、荒天の場合は中止となります。あらかじめご了承ください。

■商品の置き置きについて

巡回順によっては商品が少なくなる場合がございます。置き置きを希望される場合は事前にご連絡いただければ可能な限り対応いたします。

地域ふくし発見!

飯能市内の地域福祉に関する素敵な活動や取組みをふくしの森ステーションのCSW(コミュニティソーシャルワーカー)が取材・発信していきます。

「サポート双柳」 突撃取材レポート

筆者：CSW榎戸



今回は、双柳地区で暮らしの“ちょっと困った”ことのお手伝いをしている「サポート双柳」取材しました。【自分たちの住んでいる地区をより良くしよう】と活動している皆さんの想いをお聞きし、発信させていただきます。

活動のきっかけは 社協主催の話し合いの場でした。

高齢化率が増え続ける中、協議体という話し合いの場をきっかけに「暮らしのちょっとした困り事について、何かお手伝いできないだろうか?」という気持ちから「サポート双柳」は誕生しました。活動開始から2年9カ月が経過したところです。

勉強会や事業報告会を通して、みんなで話し合い、考え合いながら活動しています。最近では社協のアドバイスにより、民間の助成金を獲得することができ、より自分たちの活動を盛り上げていこうという気持ちが高まりました。



↑活動開始前には車椅子をはじめ、高齢者との接し方を学びました。学んだことは活動の中で活かしています。

大切に想うことは・・・

- 自分たちの“できる範囲”の活動をモットーにしています。
- 今は経験を通して、依頼を受ける際には、「自分たちで対応すべきか、専門業者等に依頼すべきか」を検討した上で対応します。

- 料金設定については、金額の高い低いに拘らず、「活動者の想い」が大切なことを感じました。
- ほんのちょっとお手伝いしたことで「ありがとう」と感謝されることが、とてもうれしく疲れが取れる想いです。

ぜひ、一緒に活動できる方、お困りごとのある方は下記までご連絡ください!

サポート双柳の情報

・暮らしのちょっと困った! ・
ちょっと待って、わたしたちにご相談ください。

- 受付時間
平日、10:00~16:00
- 対象
原則65歳以上の双柳、浅間、新光とその近隣にお住まいの一人暮らしの方
- 内容
掃除、洗濯、野外作業、片付け、外出支援ほか
- 利用料
30分以内400円、以後、30分毎に300円
- 問合せ：
☎080-8026-1317
(コーディネーター直通)



↑新井善治代表とコーディネーター、活動者の皆さんです。この度の取材を通して、「想いは叶うことを実感しました♪」ありがとうございました。